

# 平成20年3月期 会社説明資料

平成20年6月



(JASDAQ・2906)

平成20年6月

商号 株式会社ホック

---

本社 東京都中央区日本橋人形町三丁目11番10号

---

代表者 代表取締役社長 吉田 泰昌

---

設立 創業・昭和36年5月 設立・昭和43年4月

---

資本金 1,877.5百万円

---

売上高 2,360百万円

---

従業員 130人

---

|          |  |
|----------|--|
| 昭和36年5月  | 青池 保（現特別顧問）墨田区八広に餃子飯店「つたや」を開店。   |
| 昭和42年6月  | 青池 保が、ラーメン店にフランチャイズシステムを導入し、札幌ラーメン「どさん子」チェーンの本部を設立。墨田区にどさん子両国店を開店しチェーン展開を開始。 |
| 昭和43年4月  | 資本金500万円にて、墨田区八広に北国商事株式会社を設立。  |
| 昭和44年12月 | 葛飾区柴又に本社を移転し東京工場を開設。   |
| 昭和46年6月  | 札幌支社を開設。10月千葉工場（冷凍餃子）を建設。12月札幌ラーメン「どさん子」チェーン加盟店500店舗達成。                      |
| 昭和52年2月  | 札幌ラーメン「どさん子」チェーン加盟店1,000店舗達成。  |
| 昭和56年11月 | 千葉県船橋市高瀬町（京浜コンビナート内）に冷凍食品工場を開設。  |
| 昭和57年2月  | 日本フランチャイズチェーン協会より日本フランチャイズチェーン協会会長賞を受賞。                                      |
| 昭和60年6月  | 株式会社味の花の株式を取得し子会社とする。  |
| 平成1年4月   | 「株式会社ホック」に商号を変更。   |
| 平成2年2月   | 日本証券業協会の店頭市場（現JASDAQ市場）に株式を公開、資本金を14億3,200万円に増資。                             |
| 平成6年4月   | 東京銀座4丁目にDO-SANKO銀座店（直営店）をオープン。   |
| 平成11年5月  | 東京銀座4丁目のDO-SANKO銀座を業態転向し紅虎餃子房銀座店（直営店）をオープン。                                  |
| 平成15年5月  | 東京丸の内にはらめんみそ膳丸の内店（直営店）をオープン。   |
| 平成19年12月 | 東京銀座にしゃぶしゃぶとワインのお店イベリコ銀座（直営店）をオープン。  |
| 平成20年2月  | 設立40周年を迎えた。  |

当社の企業集団は、当社、子会社(株)味の花の2社で構成しています。

ラーメンを主に餃子その他の食材を「どさん子」等の商標のもとに展開するフランチャイズ・チェーン店（FC）に販売する他、一般消費者に対しての宅配便を利用した産地直送麺（美食王国）の販売、飲食店の直営及び不動産の賃貸を主な事業内容としております。

当社グループの事業にかかわる位置付け及び事業の種類別セグメントとの関連は、次のとおりであります。

1. 食品事業

FC部門、直営部門、直販部門

2. 不動産事業

当社及び子会社(株)味の花が所有の不動産の賃貸

# 平成20年3月期 決算概要



当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資の増加や雇用情勢の改善が進み個人消費も底堅さが見え始め、景気全般は緩やかな回復が続きました。しかしながら、年度後半にかけては、原材料価格の値上げや、サブプライムローン問題による米国経済の減速などにより、世界的な金融市場の混乱は、原油価格をはじめ各種商品市況にも大きな影響を及ぼすこととなり、経済の伸びに不透明感を残すこととなりました。

外食業界においては、低価格を中心とした業態の店舗数の増加や、業種業界を超えた競争の激化に加え、サービス業の人材確保の難しさが表面化しはじめております。このような状況に対処し、9月に、創業者および親族の株式の一部を都市綜研インベストバンク(株)の子会社に株式総数の27.68%を譲渡し、当社グループ全体としての企業価値を高める支援を受けるため、平成20年1月に、都市綜研インベストバンク(株)との間において業務提携を締結いたしました。また、当社グループの主力事業である飲食事業においては、収益力の拡大強化を図るため、一方、既存FC店の経営者には、当社が推奨する「らーめんみそ膳」のほか、フリーブランドへの転換を提案すると共に、新規加盟活動の対象を個人から法人とする取組に注力しました。東京工場においては、設備が老朽化した製麺部門を閉鎖し、生産機能を外部の協力者に委託することにより事業の集約を図りました。また、東京駅八重洲地区の再開発に伴い、「どさん子茶屋東京駅店」は3月末で一時休業しました。フランチャイズ事業の再構築と直営店の出店の促進に必要な資金の調達のため、11月中旬に第三者割当増資を実施しました。

## 【トピックス】

平成19年11月 第三者割当増資により資金調達実施

平成20年1月 都市綜研インベストバンク(株)と業務提携

平成20年3月 東京工場製麺部門を閉鎖

平成20年3月 どさん子茶屋東京駅店を一時閉店

# 損益計算書（連結）

株式会社ホック

| （単位：百万円）   | 平成20年3月期 | 平成19年3月期 | 前期比    | 備考                          |
|------------|----------|----------|--------|-----------------------------|
| 売上高        | 2,606    | 2,701    | 96.5%  |                             |
| 売上原価       | 1,303    | 1,331    | 97.9%  |                             |
| 販売費及び一般管理費 | 1,358    | 1,273    | 106.7% |                             |
| 営業利益       | △ 55     | 96       | -      |                             |
| 営業外収益      | 57       | 42       | 135.7% |                             |
| 営業外費用      | 28       | 41       | 68.3%  |                             |
| 経常利益       | △ 26     | 97       | -      |                             |
| 特別利益       | 61       | 111      | 55.0%  | 前期は固定資産の売却があった              |
| 特別損失       | 185      | 101      | 183.2% | 東京工場一部閉鎖に伴う減損及び直営店の一部に減損を適用 |
| 当期純利益      | △ 139    | 64       | -      |                             |

# 貸借対照表（連結）

株式会社ホック

| (単位：百万円)     | 平成20年3月期 | 平成19年3月期 | 増減    | 備考        |
|--------------|----------|----------|-------|-----------|
| 流動資産         | 1142     | 954      | 188   |           |
| 固定資産         | 4310     | 3994     | 416   | 出資金600百万円 |
| 資産合計         | 5452     | 4848     | 604   |           |
| 流動負債         | 549      | 594      | △ 45  |           |
| 固定負債         | 391      | 388      | 2     |           |
| 負債合計         | 941      | 983      | △ 42  |           |
| 資本金          | 1877     | 1432     | 445   | 第三者割当増資   |
| 資本剰余金        | 1737     | 1292     | 445   | 第三者割当増資   |
| 利益剰余金        | 1061     | 1255     | △ 194 |           |
| 自己株式         | △ 164    | △ 164    | 0     |           |
| 株主資本合計       | 4511     | 3815     | 696   |           |
| その他有価証券評価差額金 | -        | 49       | △ 49  |           |
| 純資産合計        | 4511     | 3865     | 646   |           |

# キャッシュ・フロー計算書（連結）

株式会社ホック

| (単位：百万円)             | 平成20年3月期 | 平成19年3月期 | 比較増減  | 備考                                     |
|----------------------|----------|----------|-------|--|
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー | 62       | 226      | △ 163 |  |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー | △ 588    | 85       | △ 674 |  |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー | 823      | △ 392    | 1,251 | 第三者割当増資により891<br>百万円増額、借入金の返済<br>96百万円 |
| 現金及び現金同等物の<br>増加額    | 297      | △ 79     | 377   |  |
| 現金及び現金同等物の<br>期首残高   | 598      | 678      | △ 79  |  |
| 現金及び現金同等物の<br>期末残高   | 895      | 598      | 297   |  |

# セグメント別売上高

(単位：百万円)

| セグメント | 平成20年3月期 |        | 平成19年3月期 |        | 比較増減 |       |
|-------|----------|--------|----------|--------|------|-------|
|       | 売上高      | 構成比    | 売上高      | 構成比    | 金額   | 増減率   |
| 食品事業  | 2,321    | 89.1%  | 2,409    | 89.2%  | △ 87 | △3.6% |
| 不動産事業 | 284      | 10.9%  | 292      | 10.8%  | △ 7  | △2.7% |
| 合計    | 2,606    | 100.0% | 2,701    | 100.0% | △ 95 | △3.5% |

## 食品事業

当社が製造しております麺、餃子、調味料の販売はFC加盟店の減少に伴い減少。グループ会社直営店の閉店に伴い売上高減少。

## 不動産事業

当社及び㈱味の花が所有する不動産を賃貸。空室の解消に至らず減少。

# 平成21年3月期 業績予想



# 平成21年3月期 業績予想（連結）

株式会社ホック

| （単位：百万円） | 平成21年3月期<br>予想 | 平成20年3月期<br>実績 | 増減     |
|----------|----------------|----------------|--------|
| 売上高      | 4,850          | 2,606          | 186.1% |
| 営業利益     | 400            | △ 55           | -      |
| 経常利益     | 380            | △ 26           | -      |
| 当期純利益    | 1600           | △ 139          | -      |
| EPS（円）   | 129.80         | △ 11.28        | -      |
| ROE      | 35.5%          | △1.7%          | -      |

EPS＝1株当たり当期純利益

ROE＝自己資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

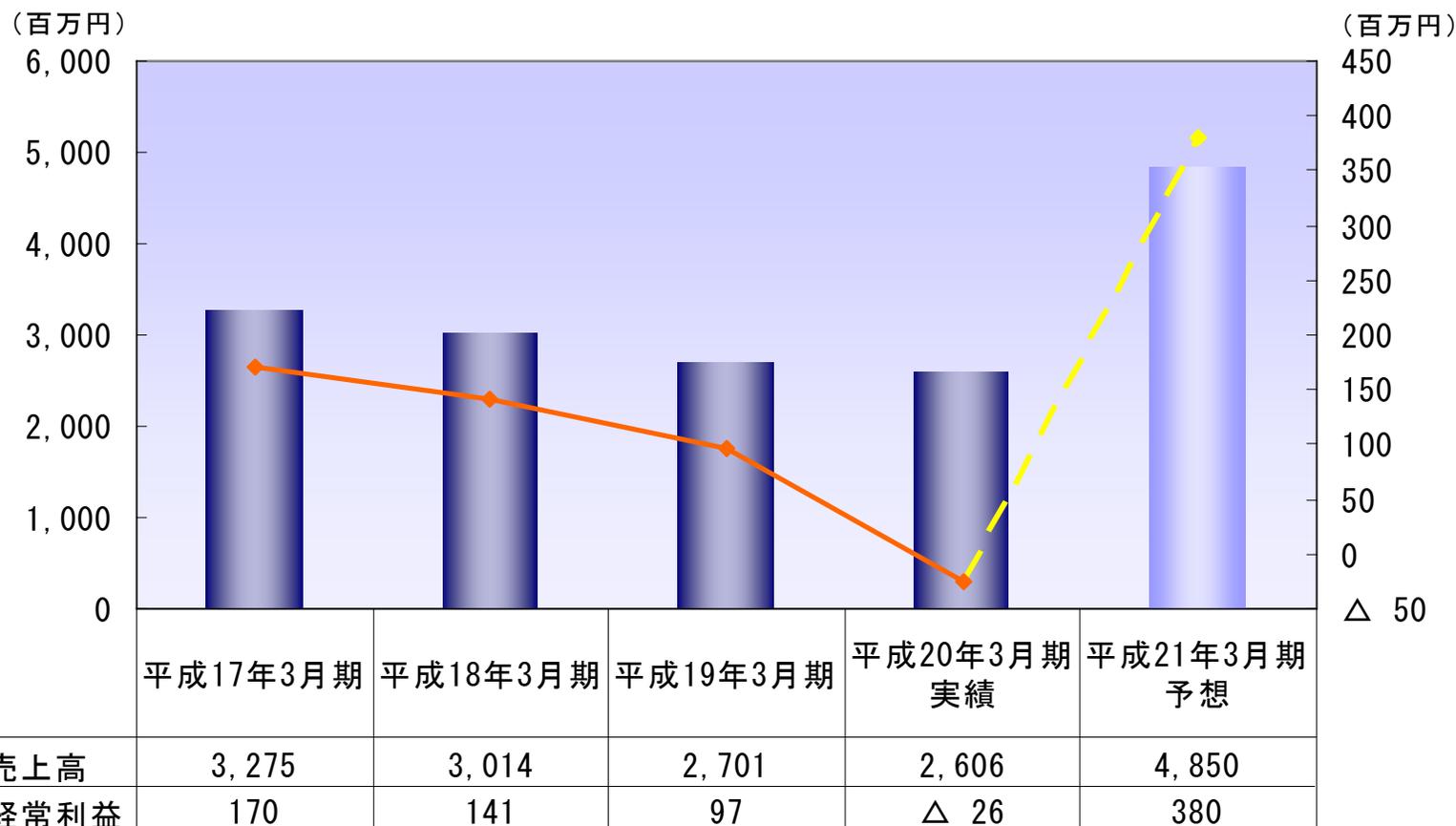
## 経営方針

当社の「お客様に感動と健康と癒しを提供し、地域に愛されお役に立つ」という経営理念に基づき、基幹事業「どさん子」の安定的発展を図りつつ、食の分野において、直営ならびにFC事業に新業態を確立して、安定的成長を続けて行くことを経営方針としております。

## 今後の取り組み

売上の増強が急務であり、多様なブランドによる直営繁盛店を作り上げ加盟店の増加につなげることが課題であります。そのため、新業態「らーめんみそ膳」をフリーブランドとして、「らーめんみそ膳」の店名にこだわらず、その店独自の店名の採用を可能とする加盟希望者の個店化の要望にこたえる新システムとして、FC新規出店を推進するとともに、新ブランドの直営ラーメン専門店を出店、多様なブランドを創出して業績の向上を図ってまいります。

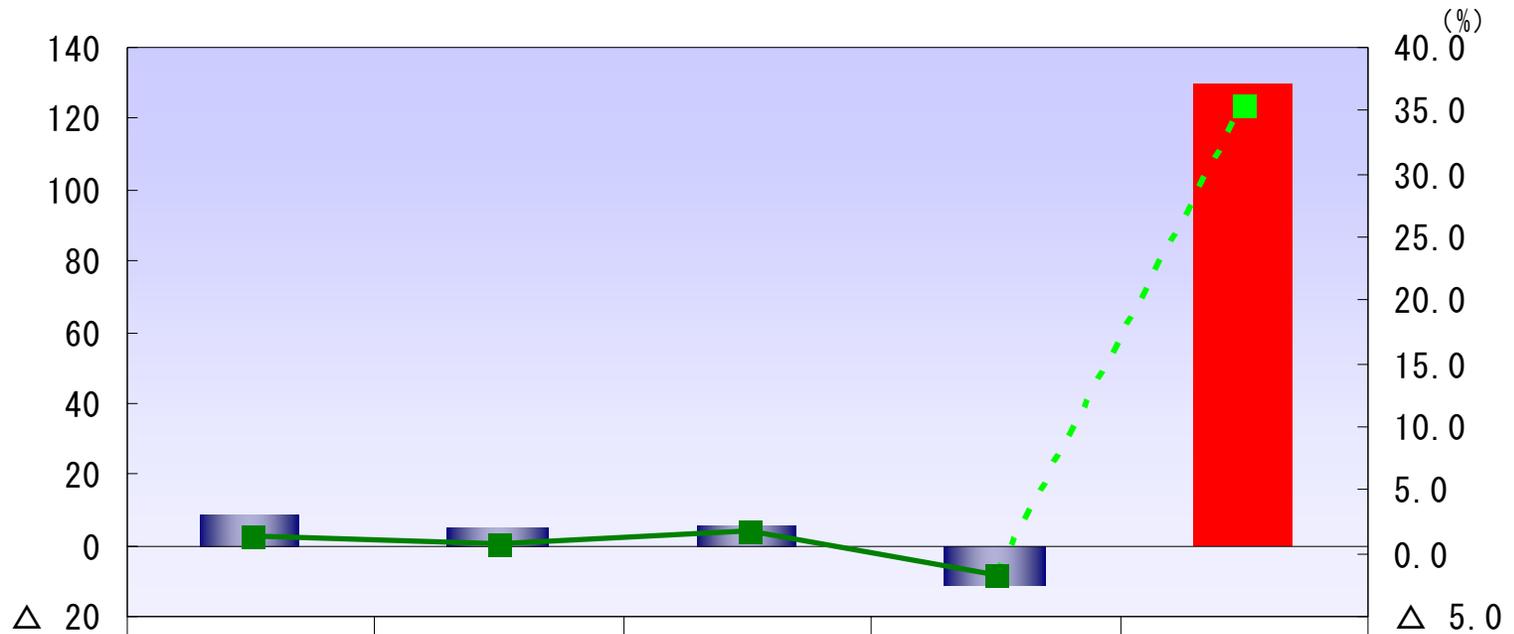
# 売上高・経常利益の推移（連結）



上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

# EPS・ROEの推移（連結）

(円)



|           |      |      |      |         |        |
|-----------|------|------|------|---------|--------|
| ■ EPS (円) | 8.56 | 5.18 | 5.76 | △ 11.28 | 129.80 |
| ■ ROE (%) | 1.4  | 0.8  | 1.7  | △ 1.7   | 35.5   |

EPS=1株当たり当期純利益

ROE=自己資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。



総務部 総務課

TEL : 03-5695-2005

E-mail : [office@hokkoku.net](mailto:office@hokkoku.net)